## 三宅島の地殻変動\* Crustal Deformations around Miyakejima Volcano

国土地理院 Geospatial Information Authority of Japan

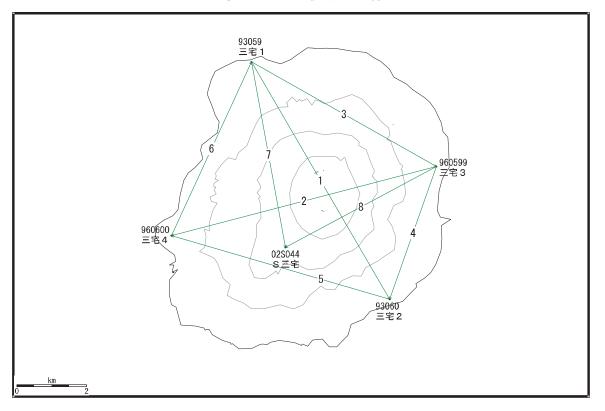
第1図、第2図は、三宅島における GPS 連続観測結果である。第1図上段に基線の配置を、下段に図中に表示されている観測点の整備の履歴を示した。第2図(a)、(b)は、三宅島における GPS 連続観測結果の 2005 年4月から 2011 年1月までの時系列である。第2図(a)は、基線長の変化グラフであり、第2図(b)は比高の変化グラフである。2000 年の噴火に伴う急激な変動がほぼ収束した 2001 年4月以降、2010 年9月までの期間の時系列を示している。「三宅4」関係の基線では、2006 年からゆるやかな伸びの傾向がみられており、2010 年9月時点でもその傾向は継続している。

第3図は、「だいち」PALSAR による三宅島地域の SAR 干渉解析結果である。いずれも北行軌道 (Ascending)で、上段(a)は 2008 年 3 月 16 日と 2010 年 12 月 23 日のペア、下段(b)は 2010 年 8 月 7 日と 2010 年 12 月 23 日のペアを取った解析結果である。長期間のペア(a)では火口付近で衛星から遠ざかる方向の変動が見られる。短期間の(b)のペアではノイズレベルを超える変動は見られない。

#### 謝辞

だいち/PALSAR データの所有権は、経済産業省および宇宙航空研究開発機構にあります。またデータは、国土地理院と宇宙航空研究開発機構との共同研究協定に基づいて、提供を受けたものです。この場を借りて、御礼申し上げます。

### 三宅島 GPS連続観測基線図

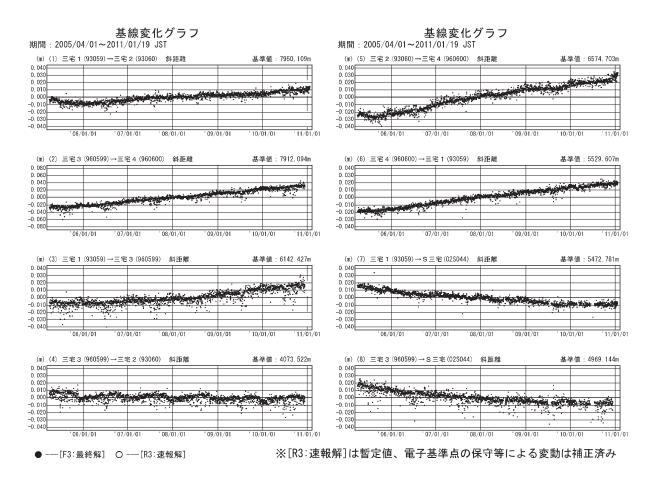


### 三宅島地区の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
93059	三宅1	20041216	アンテナ交換
		20041223	アンテナ交換・角度調整
		20100217	レドーム開閉
93060	三宅2	20020220	アンテナ交換
		20100215	レドーム開閉
960599	三宅3	20080609	レドーム交換
		20100216	レドーム開閉
		20101214~ 通信障害によるデータ欠測	
960600	三宅4	20100216	レドーム開閉
02S044	S三宅	20110118	観測点撤去

第1図 三宅島周辺の GPS 連続観測基線図 (上段:基線図、下段:整備履歴)

Fig.1 Site location map of the GPS continuous observation network around Miyakejima Volcano;(Upper) Site location map,( Lower) History of site maintenance.



第2図(a) 三宅島のGPS連続観測結果(基線長:2005年4月~2011年1月)

Fig.2 (a) Results of continuous GPS observation around Miyakejima Volcano , Baseline length ; from April 2005 to January 2011.

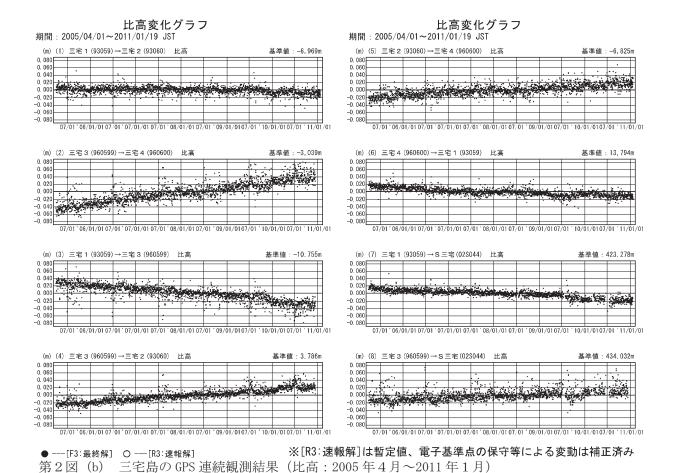
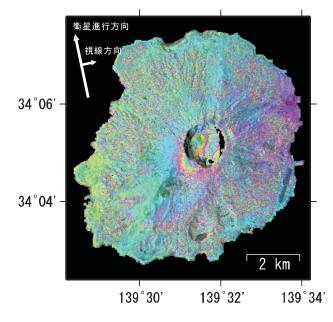


Fig.2 (b) Results of continuous GPS observation around Miyakejima Volcano, Relative height; from April 2005 to January 2011.

# 「だいち」PALSARによる三宅島の解析結果について



a)

衛星/センサ : だいち(ALOS)/PALSAR

(波長23.6cm)

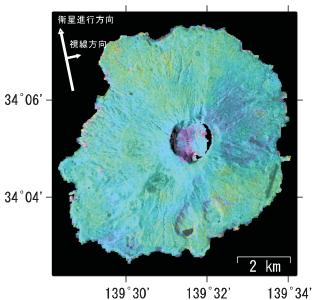
観測日 : 2008/03/16 - 2010/12/23

観測モード: FBS, HH - FBS, HH

北行軌道

オフナディア角34.3°

Bperp : + 240 m



b)

衛星/センサ : だいち(ALOS)/PALSAR

(波長23.6cm)

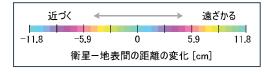
観測日 : 2010/08/07 - 2010/12/23

観測モード: FBS, HH - FBS, HH

北行軌道

オフナディア角34.3°

Bperp : + 433 m



Analysis by GSI from ALOS raw data of JAXA, METI

第3図 「だいち」PALSAR による三宅島地域の解析結果

Fig.3 Interferometric analysis of SAR acquired by "Daichi" PALSAR on Miyakejima Volcano.